

令和3年3月23日

住宅・住戸の外皮性能計算プログラム (Ver.3.0.0) における更新予定の内容

住宅・住戸の外皮性能計算プログラムの (Ver.3.0.0) のβ版プログラムを公開します。現行バージョンからの変更点は、次の通りです。

●β3 (令和3年3月23日) ●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

1. 計算結果画面のレイアウト及び文言を修正しました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

2. 窓シートから出力される XML において、「熱貫流率の入力根拠 (内窓)」の属性名を修正しました。
3. 窓シートから出力される XML において、「日射熱取得率の入力根拠」と「日射熱取得率の入力根拠 (内窓)」の値が入れ替わり出力される不備を修正しました。
4. 窓シートから出力される XML において、「ガラスの日射熱取得率」と「ガラスの日射熱取得率 (内窓)」の値が入れ替わり出力される不備を修正しました。
5. 欄間付きドア等シートから出力される XML において、窓部分の「熱貫流率の入力根拠」が出力されない不備を修正しました。
6. 欄間付きドア等シートから出力される XML において、窓部分の「熱貫流率の入力根拠 (内窓)」の属性名を修正しました。

以上

●β2（令和3年3月5日）●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

7. 層の厚さが入力条件に違反していた場合のエラー処理を追加しました。
8. 木造の壁等の部位において、仕様の入力で簡略計算方法を選択した際に、熱橋部の層がない場合も計算できる問題を修正しました。
9. 熱橋に日射熱取得がない場合は日射熱取得率を0にするように修正しました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

10. 壁等の部位の断熱箇所に必要な選択肢が含まれていた問題を修正しました。
11. XMLに出力するバージョン番号を3に変更しました。

以上

● β 1 (令和 2 年 12 月 24 日) ●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

12. 住宅・住戸の外皮性能計算プログラム (Ver3.0.0β) を公開しました。

「住宅・住戸の外皮性能計算プログラム Ver.3.0.0β」

<https://envelope.beta.lowenergy.jp/>

13. 部位ごとの熱貫流率及び日射熱取得率の算出方法を変更しました。

14. レイアウトの調整を行いました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

15. 住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート (Ver3.0.0β) を公開しました。

「住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート Ver3.0.0β」

[https://house.lowenergy.jp/new\\_beta](https://house.lowenergy.jp/new_beta)

16. 「熱橋」、「欄間付きドア」の計算条件を入力するシートを追加しました。

17. 部位ごとの入力項目を整理しました。

18. レイアウトの調整を行いました。

以上